

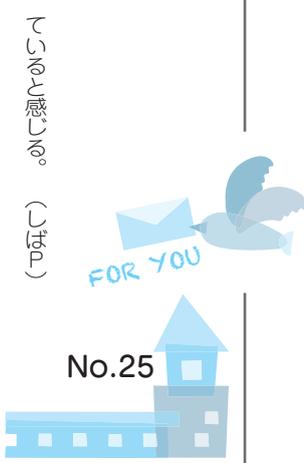
△「個」とは

人と違ったことをすると衆目の見る(こ)ごとくなり、そしりを受けやすい。個を尊重する人(こ)りとは個人として独立した人権を持ち、自分の思いを発し行動することが大切。憲法の条は自由と権利は努力によって保持しなければならぬと権利と義務を負いそのうえで周囲の同意と共感が得られることある。やっぱり堅苦しいよね。私はそれを飲み込んで心の自由をもつて生きてきた。そしてこれからも。(名華女)

歳を重ねて加齢が起因し「痴呆」の症状が進んだ祖母。記憶障害に家族が困る中、最後まで自分の名前だけは忘れる事はなかった。妻でも母でもない個人の名前。祖母が「個」である証だったからか…。(すみちゃん)

個人の考えや行動が尊重され守られるのは当然の権利と思いますが、家庭内でもあまり個を主張する(こ)つてしょうか。ばらばらになりかねないのでは。大切にすることは大事なのですが、まわりと協調し自分らしさを発揮していきたいらと思えます。(Gファン)

子どもの頃は「〇〇家のお嬢さん」、結婚したら「△△家の奥さん」「◇◇家の嫁さん」そして「△△ちゃんのお母さん」など、呼び方こそ変わるけど全て自分。自分の名前が発言や行動する事ができたとき、個を認められ



てくる(こ)感じる。(こ)ば)

「個」は社会などの集団を形成するために存在するけど、みんな同じでは集団の中で役割分担ができないし、面白くない。でも「個」が強すぎるほど秩序ある集団は形成できない。とすると「個」は、人権が侵害されないように大切にされるべきだけど、主張しすぎていいものでもない、繊細なものだと思う。(チャーミー)

人としての言動には相応の責任が伴うはず。「匿名の個人」による無責任な主張や発言が飛び交う現在。「個」を認めてもらう権利だけ主張し、「個」であるための責任が軽んじられていく気がする。(俺)

△ハモン博士のまとめ

「おおくち男女共同参画プラン」には、重点目標のIとして「個を尊重する人づくり」という項目がある。人権の尊重やさまざまな場面で差別がない「個」を大切にしたい社会形成を目指す項目じゃ。

個を尊重し、個人として色々な場面での選択肢が増えるのはいいことじゃが、その選択に個人として責任が持てること、これが男女共同参画社会の目指すべき姿なんじゃないかの。



問合せ

おおくち男女共同参画懇話会(地域振興課)
☎95-1691

Be Ambitious

vol.280

町内にお住まいの 20代の皆さんがリレーで登場!

仕事も休みも楽しく

木野 成美さん(中小口) H7・8・25生



子どもが大好き!

小さいころからの夢だった保育士になって2年目。自分が保育園のときの先生が大好きで、小学校の卒業文集に将来の夢は保育士と書きました。

小さい子のお世話をするのが好きで、ニコニコしてくれたり「木野先生」と呼んでくれたりするととても癒されます。お遊戯会でもかわいい衣装を着てうれしそうにしていたり、「先生、行ってくるね」と言ってくれたりする子どもたちが本当にかわいいです。また、困ったときに頼ってくれたり、「先生、ごはん食べれたよ」と言いに来てくれたりすると、信頼されてるんだなとうれしくなります。今の自分の課題

は、やさしくするときと怒るときメリハリをつけること。けんかの仲裁を上手にできるようになることが目標です。先輩の保育士さんは全体を見ながら一人ひとりちゃんと見ている。自分も一人ひとりにきちんと目を向けられる保育士になりたいと思います。

母があこがれ

母は仕事と家事を両立させながら、休みはパワフルに楽しんでいきます。母が予定を立ててくれて、家族とコンサートに行ったり野球観戦や旅行をしたりします。明るく、物知りで、仕事もやりやすいベイトも楽しんでいる母があこがれで、大好きです。



▲大学時代の友人と、パンケーキを食べに